

Nara National Museum

# 奈良国立博物館 だより

第 **121** 号

令和4年 4・5・6月



陶枕（大安寺旧境内出土）（奈良文化財研究所）

## 特別展

**大安寺のすべて**  
— 天平のみほとけと祈り —  
4月23日(土)～6月19日(日) 東西新館

## 特別展

貞享本當麻曼荼羅修理完成記念  
**中将姫と當麻曼荼羅** (予告)  
— 祈りが紡ぐ物語 —  
7月16日(土)～8月28日(日) 西新館

## わくわくびじゅつギャラリー

**はっけん! ほとけさまのかたち** (予告)  
7月16日(土)～8月28日(日) 東新館

## 名品展

**珠玉の仏たち**  
通年  
なら仏像館

**中国古代青銅器**  
通年  
青銅器館

【表紙解説】

陶枕

大安寺旧境内出土  
一括（表紙写真はそのうちの一点）  
長一・三 cm 高五・八 cm  
中国・唐（八世紀）  
奈良文化財研究所

中国から舶載された唐三彩で、方形・中空につくられる。用途には諸説あり、枕、書字の際の腕置き、あるいは仏具だったのか、明らかでない。大安寺旧境内の金堂付近で約三百片、復元すると五十個体におよぶ陶枕が出土した。

大安寺の造営には、遣唐僧と共に唐へ渡った道慈が帰朝後に深く関与したとみられ、数々の陶枕は道慈が唐から持ち帰ったのではと考えられている。陶枕にあしらわれた種々の花文や三彩釉の彩りは、初唐から盛唐の華やきを伝えるものである。

中川 あや（当館学芸部企画室長）

◆特別展「大安寺のすべて―天平のみほとけと祈り」にて展示



本展で展示する大安寺旧境内出土の陶枕片 ※表紙は上中央（奈良文化財研究所・奈良市埋蔵文化財センター）

◆奈良国立博物館賛助会

令和4年4月1日現在、特別支援会員1団体、特別会員5団体、一般会員（団体）18団体、一般会員（個人）95名のご入会をいただいております。

〔特別支援会員〕 (株)読売新聞大阪本社

〔特別会員〕 (株)奥村組西日本支社、(株)朝日新聞社、  
(株)ライブアートブックス、(株)ゴードー

〔団体会員〕 日本通運(株)関西美術品支店、(株)尾田組、  
(株)伏見工芸、(株)木下家具製作所、  
(株)天理時報社、(株)きんでん奈良支店、  
奈良信用金庫、ひかり装飾(株)、(株)南都銀行、  
小山(株)、オフィス・カワイ、(株)葉風泰夢、  
桃谷樓、小路谷写真(株)、校倉な会、結の会

〔個人会員（新規）〕

植村 真司様 令和4年1月ご入会

首藤 征志様 令和4年1月ご入会

竹中 直道様 令和4年3月ご入会

❖ インターネット ❖

奈良国立博物館では、ウェブサイトやTwitter、YouTubeでの情報発信をおこなっています。

「ならはく教育普及室」<<https://edu.narahaku.go.jp/>>のサイトでは、文殊の知恵から生まれた「ちえひろ丸」（知恵広まる）や「どんまいず」たちが様々なイベントや読みものをご紹介します。



TwitterやYouTubeでは、最新の情報や季節の話題、ここでしか見られない貴重な動画などをご覧いただけます。ぜひ、フォロー、チャンネル登録をしてみてください。

Twitterアカウント  
(@narahaku\_PR)



YouTubeチャンネル  
（【公式】ならはく  
チャンネル）



◆キャンパスメンバーズ

特別展「大安寺のすべて」では、キャンパスメンバーズを対象に、学芸員による解説付き鑑賞会を実施します。

詳細は、当館ホームページまたは右記QRコードよりご確認ください。



令和4年4月1日現在、「キャンパスメンバーズ」会員の大学等は以下の通りです。

大阪大谷大学、大阪大学・大阪大学歯学部附属歯科技工士学校、  
関西大学・関西大学第一高等学校・関西大学北陽高等学校・関西  
大学高等部、関西学院大学・聖和短期大学・関西学院高等部・関  
西学院千里国際高等部・関西学院大阪インターナショナル、京  
都外国語大学・京都外国語短期大学、京都工芸繊維大学、京都女  
子大学・京都女子高等学校、京都精華大学、京都大学、京都橋大  
学、近畿大学文芸学部・近畿大学大学院総合文化研究科、嵯峨美  
術大学・嵯峨美術短期大学、四天王寺大学人文・社会学部、就実  
大学人文科学部、帝塚山大学、天理大学、同志社大学・同志社女  
子大学・同志社高等学校・同志社香里高等学校・同志社女子高等  
学校・同志社国際高等学校、奈良教育大学、奈良県立大学、奈良  
工業高等専門学校、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大  
学、奈良大学、佛教大学、立命館大学・立命館大学大学院、龍谷大  
学・龍谷大学短期大学（以上、五十音順）

新型コロナウイルス感染症対策について

当館では引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大予防のための対策を行っています。ご来館に際しては、以下のとおり、ご協力をお願いいたします。

37.5℃以上の発熱や風邪の症状、だるさ・息苦しさなどがある方、過去2週間以内に発熱や風邪症状で受診や服薬などをされた方、新型コロナウイルス陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされる国や地域への訪問歴及び当該地在住の方との濃厚接触がある方は、ご来館をお控えください。

入館前に検温を実施いたします。37.5℃以上の発熱が認められた場合には、ご入館をお断りいたします。

混雑状況により入館制限を実施する場合がございます。入館中はマスクを着用し、咳エチケットにご留意ください。アルコール消毒や手洗いに協力ください。

展示室内では会話を控え、展示ケースには触れないでください。他の方との距離を保つようにしてください。

なお、展示やイベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じ実施内容に変更が生じる可能性があります。あらかじめご理解いただけますようお願いいたします。